

PHILIPS

ヘッドホン

3000 シリーズ

TAT3508



取扱説明書

製品登録とサポートのサイト

www.philips.com/support

目次

1	安全上のご注意	2
	聴覚への影響	2
	一般注意事項	2
2	True ワイヤレスイヤピースについて	3
	同梱品	3
	その他のデバイス	3
	True ワイヤレスイヤピースの概要	4
3	使用準備	5
	バッテリーを充電してください	5
	着用方法	6
	アプリダウンロード	6
	初めてイヤピースとBluetooth デバイスをペアリングする場合	6
	別の Bluetooth デバイスとペアリングする	7
4	イヤピースの使用方法	8
	Bluetooth デバイスに接続する	8
	ANC (Active Noise Cancellation、能動消音)	8
	電源オン/オフ	9
	音楽と通話の管理	9
	音声アシスタント	9
	イヤピース LED インジケータ ーの状態	9
	充電ボックスLED インジケーターステータス	10
5	イヤピースのリセット	11
6	技術データ	11
7	お知らせ	12
	適合宣言	12
	使用済み製品とバッテリーの廃棄	12
	内蔵バッテリーの取り外し	12
	EMF 規格準拠	13
	環境に関する情報	13
	準拠に関する注意	13
8	商標	15
9	よく尋ねられる質問	16

1 安全上のご注意

一般注意事項

聴覚への影響



⚡ 危険

- 耳を守るために、大音量でヘッドフォンを長時間続けて聞くことを避け、音量を上げすぎないようにご注意ください。音量が大きすぎると、安全に開ける時間が短くなります。

ヘッドホンを使用するときは、次のガイドラインに従ってください。

- 適切な音量で、適切な時間だけ聴取してください。
- 耳が慣れてきますので、音量を上げ続けないように注意してください。
- 周囲の音が聞こえないほど音量を大きくしないでください。
- 危険を伴う場合には、使用を慎重に行うか、一時的に使用を中止してください。
- イヤピースやヘッドホンの音圧が高いと難聴になることがあります。
- 運転中に両耳をふさがれたイヤピースを使用することは推奨されておらず、一部の地域では違法となる場合があります。
- 安全のため、交通機関や危険が予想される環境にいるときは、音楽や電話に気を取られないようにしてください。

損傷や不具合を避けるために：

⚠ 注意

- ヘッドホンを高温に晒さないでください。
- ヘッドホンを落とさないでください。
- ヘッドホンに水滴や水がかからないようにしてください。(お使いの製品の IP 等級を確認してください)
- ヘッドホンを水の中に入れてください。
- コネクターやソケットが濡れている場合にはヘッドホンを充電しないでください。
- アルコール、アンモニア、ベンゼン、研磨剤を含む洗浄剤は使用しないでください。
- 清掃が必要な場合は、柔らかい布で拭いてください。必要に応じて、水または薄めた中性洗剤を少量加えて湿らせ、製品を清掃してください。
- 内蔵バッテリーは、日光や火などの高温に晒さないようにしてください。
- 電池の交換に誤りがある場合、爆発の危険性があります。同一または同等のタイプのみの電池と交換してください。
- 充電スロットのカバーを閉じないと、指定の IP 等級を達成することはできません。
- バッテリーを火や高温のオープンに捨てたり、バッテリーを機械的に押しつぶしたり切断したりすると爆発する可能性があります。
- 極端に高温の周囲環境に電池を放置すると、爆発や可燃性の液体やガスの漏出を引き起こす可能性があります。
- 極端に低い気圧にさらされた電池は、爆発や可燃性の液体やガスが漏れる恐れがあります。
- 火災のリスクを避けるため、本装置は出力が PS1 (15W未満の出力による) に準拠する外部電源によってのみ供給されます。

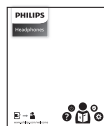
使用・保管時の温度・湿度について

- 温度が -20°C (-4°F) \sim 50°C (122°F) の範囲内で保管してください。(最大 90% の相対湿度)
- 温度が 0°C (32°F) \sim 45°C (113°F) の範囲内で使用してください。(最大 90% の相対湿度)
- バッテリーの寿命は、高温または低温の条件下で短くなる場合があります。
- 誤ったタイプのバッテリー (一部のリチウム電池タイプなど) と交換した場合、ヘッドホンやバッテリーを著しく損傷させる恐れがあります。

2 True ワイヤレスイヤピースについて

ご購入頂きありがとうございます。Philips へようこそ! Philips が提供するサポートをすべてご利用いただくには、お客様の製品を www.philips.com/support からご登録いただく必要があります。Philips True ワイヤレスイヤピースの機能:

- 便利なワイヤレスハンズフリーでの通話を楽しめます
- ワイヤレスで音楽を楽しみながら操作できます
- 通話と音楽の切り替えができます



クイックスタートガイド

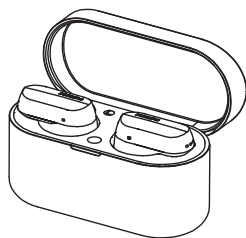


海外保証



安全説明書

同梱品



Philips True ワイヤレスイヤピースについて
Philips TAT3508



イヤチップ x 6

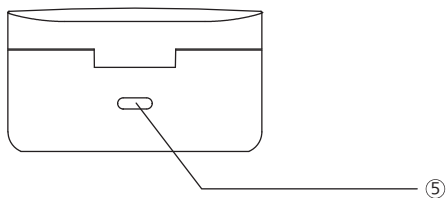
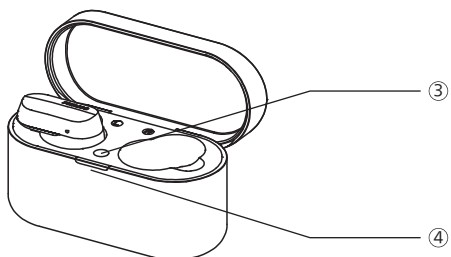
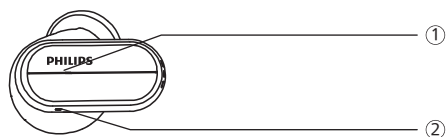


Type C USB 充電ケーブル(充電のみ)

その他のデバイス

Bluetooth に対応し、イヤピースと互換性のある携帯電話またはデバイス (ノートパソコン、タブレット、Bluetooth アダプター、MP3 プレーヤーなど)

True ワイヤレスイヤピースの概要



- ① 多機能タッチ (MFT)
- ② LED インジケーター(イヤピース)
- ③ Bluetooth ペアリングボタン
- ④ LED インジケーター (バッテリー状態
または充電状態)
- ⑤ USB-C 充電スロット

3 使用準備

バッテリーを充電してください

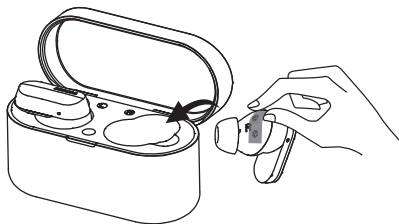
注意

- ご使用前に、バッテリーの容量と寿命を最適化するため、充電ケースの上にイヤホンを置き、2時間充電してください。
- 破損を防ぐため、付属の USB-C 充電ケーブルのみを使用してください。
- 充電する前に通話を終了してください。イヤピースを充電しようとして接続すると、電源が切れます。
- ヘッドセットが長時間使用されない場合は、充電式バッテリーが充電能力を失い始めます。この損失を避けるため、少なくとも3か月に1度バッテリーを完全に充電してください。

イヤピース

イヤピースを充電ボックスに入れます。

- イヤピースが充電を開始し、白い LED ランプが点灯します
- イヤピースの充電が完了すると、白いランプが消灯します

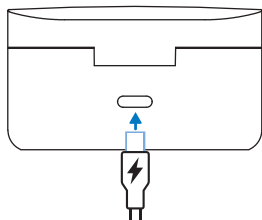


ヒント

- 通常、USBケーブルによる充電完了までに2時間かかります (イヤピースまたは充電ボックスにつき)。

充電ケース

USB-C ケーブルの一方の端を充電ボックスに差し込み、もう一方の端を電源に差し込みます。



ヒント

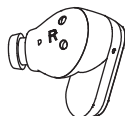
- 充電ボックスは、イヤピース充電用のポータブルバックアップバッテリーとして使用できます。充電ボックスを満充電にすると、イヤピースを2回充電できます。

着用方法

最適にフィットするイヤチップを選択します。

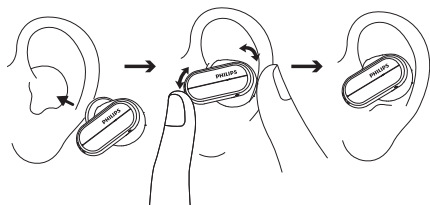
確実にフィットすると、最高の音質やノイズアイ手動キャンセルレーション能力が得られます。

- 1 音質が最高で快適に装着できるようなイヤチップを選択してください。
- 2 大、中、小の3つのサイズのシリコンイヤチップが付属しています。



イヤピースを挿入する

- 1 イヤピースの左右方向を確認します。
- 2 耳の中にイヤピースを入れ、確実に装着されるまでわずかにひねります。



アプリダウンロード

Apple App Store または Google Play の QR コードをスキャンする/ダウンロードボタンを押す、または Philips Headphones を検索してアプリをダウンロードします。



Philips Headphones アプリで聴いている音楽をコントロールできます。音声をカスタマイズできるので、音楽および通話体験があなたのニーズに常に最大限に適合します。

初めてイヤピースと Bluetooth デバイスをペアリングする場合

- 1 イヤピースが満充電で、電源がオフになっていることを確認します。
- 2 充電ボックスのカバーを開くと、イヤピースがペアリングモードに移行して、接続の準備ができます。
 - ↳ 両方のイヤピースの LED が白と青で交互に点滅します
 - ↳ これでイヤピースがペアリングモードになり、Bluetooth デバイス(スマートフォンなど)とのペアリングの準備ができました

- 3 お使いの Bluetooth デバイスの Bluetooth 機能をオンにします。
- 4 お使いの Bluetooth デバイスでイヤピースをペアリングします、お使いの Bluetooth デバイスの取扱説明書を参照してください。

注意

- 電源をオンにした後、イヤピースが以前接続した Bluetooth デバイスが見つからない場合は、ペアリングモードに移行してください (ボックス内に両方のイヤピースを入れてカバーを開き、ボックスのボタンを 3 秒間押しします)。

次の例では、お使いの Bluetooth デバイスとイヤピースのペアリングの方法について説明します。

- 1 お使いの Bluetooth デバイスの Bluetooth 機能をオンにし、「Philips TAT3508」を選択します。
- 2 指示されたら、イヤピースのパスワード「0000」(ゼロ 4 つ)を入力します。Bluetooth 3.0以降が実装されているデバイスでは、パスワードを入力する必要はありません。



Philips TAT3508

イヤピース1個 (モノラルモード)

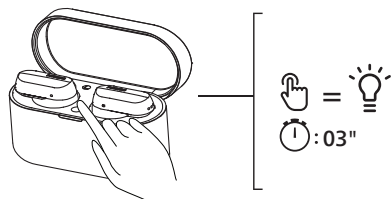
モノラルで使用する場合、充電ボックスから左右どちらかのイヤピースを取り出します。自動的にイヤピースの電源が入ります。

注意

- 充電ボックスから2番目のイヤピースを取り出すと、自動的に互いにペアリングされます。

別の Bluetooth デバイスとイヤピースをペアリングする

もう一台の Bluetooth デバイスをイヤピースとペアリングする場合は、ペアリングモードに移行し (両方のイヤピースを中に入れてカバーを開いてボックスのボタンを3秒間押しします)、通常ペアリングにつき2台目のデバイスを発見します。



注意

- イヤピースのメモリには4台のデバイスが保存されます。4台以上のデバイスをペアリングしたいデバイス場合、新しいデバイスの代わりに一番最初のデバイスが消去されます。

マルチポイント接続

ペアリング

- ヘッドホン携帯電話およびノートパソコンなどの、2 台のデバイスとペアリングします。

デバイス間を切り替える

- いつでも、1台のデバイスから音楽のみを聴くことができます。もう一台のデバイスは通話用です。
- 1 台のデバイスから音声を一時停止し、もう一台のデバイスから音声再生を開始できます。

注意

- デバイス 1 から音声をストリーミングしているとき、デバイス 2 から通話着信し、デバイス 1 のプレイバックを自動的に一時停止します。そして通話はヘッドホンに自動的にルーティングされます。
- 通話を終了するとデバイス 1 からのプレイバックを自動的に再開します。

4 イヤピースの使用方法

Bluetooth デバイスにイヤピースを接続する

- 1 お使いの Bluetooth デバイスの Bluetooth 機能をオンにします。
- 2 充電ボックスカバーを開きます。
 - ↳ 青い LED が点滅します。
 - ↳ イヤピースは、一番最後に接続した Bluetooth デバイスを検索し、自動的に再接続します。最後に接続されたものが使用できない場合は、イヤピースが前々回に接続したデバイスを検索して再接続します。

✦ ヒント

- イヤピースをオンにした後に Bluetooth デバイスの Bluetooth 機能をオンにする場合は、デバイスの Bluetooth メニューに移動してイヤピースを手動でデバイスに接続しなければなりません。

☰ 注意

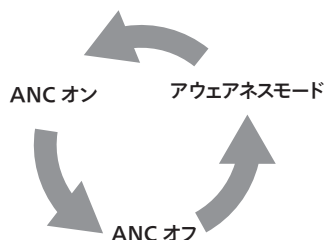
- 自動的に接続できない Bluetooth デバイスもあります。その場合、デバイスの Bluetooth メニューに移動し、手動でデバイスにイヤピースを接続してください。

ANC (Active Noise Cancellation、能動消音)

ANCを有効にする

右イヤピースをダブルタップすることでいくつかのANCモードに切り替えることができます。

- ANC 機能はイヤピースが耳に入れられると、自動的に起動します。
- MFTを2回タッチすると、ANC機能がオフになります。
- MFTボタンを2回タッチすると、アウェアネスモードに切り替わります。



タスク	MFT	操作
ANC オン	左イヤピース	ダブルタップ
アウェアネスモード	左イヤピース	ダブルタップ
ANC オフ	左イヤピース	ダブルタップ
クイックアウェアネス	左イヤピース	ビーブ音の後にタッチを続行します

電源オン/オフ

タスク	MFT	操作
イヤピースの電源を入れる		充電ケースからイヤピースを取り出し電源を入れる
イヤピースの電源を切る		充電ケースにイヤピースを戻して電源を切る

音楽と通話の管理

音楽の制御

タスク	MFT	操作
音楽の再生または一時停止	右イヤピース	ダブルタップ
次のトラック	右イヤピース	トリプルタップ
前のトラック	左イヤピース	トリプルタップ
音量調節 +	右イヤピース	1回タップしてからロングタッチ
音量調節 -	左イヤピース	1回タップしてからロングタッチ

通話の制御

タスク	MFT	操作
通話応答/通話終了	右/左イヤピース	シングルタップ
電話を切る/着信拒否	右/左イヤピース	ダブルタップ

音声アシスタント

タスク	ボタン	操作
音声 (Siri/Google) のトリガーアシスタント	右イヤピース	ブープ音の後にタッチを続行します
音声アシスタントを停止する	右イヤピース	シングルタップ

イヤピース LED インジケータの状態

イヤピースの状態	インジケータ
イヤピースが Bluetooth デバイスに接続されている	白の LED が1回点滅
イヤピースのペアリング準備完了	LED が青と白で交互にFlashする
イヤピースがオンだが Bluetooth デバイスに接続されていない	白い LED が1秒おきに点滅する(3分後に自動的に消灯)
バッテリー残量低下 (イヤピース)	5秒毎に白いLEDが3回点滅する
バッテリー満充電(充電ケース)	ケースの LED を参照

充電ボックスLED インジケーターステータス

充電中	インジケータ
低バッテリー	こはく色 LED が点灯
相対的に十分なバッテリー	白い LED が点灯

使用中でカバーが開いている	インジケータ
低バッテリー	白い LED が4サイクルゆっくり点滅
相対的に十分なバッテリー	オフ

5 イヤピースのリセット

ペアリングまたは接続で問題が発生した場合、次の手順を実行して、イヤピースを工場初期状態に復帰させることができます。

- 1 お使いの Bluetooth デバイスで Bluetooth メニューに移動し、デバイスリストから **Philips TAT3508** を削除します。
- 2 お使いの Bluetooth デバイスの Bluetooth 機能をオフにします。
- 3 イヤピースを充電ケースに戻してフタを開きます。
- 4 ボックスのボタンを2回押します。
- 5 「イヤピースの使用法 - Bluetooth デバイスにイヤピースを接続する」の手順に従います。
- 6 お使いの Bluetooth デバイスとイヤピースをペアリングし、**Philips TAT3508** を選択します。

イヤピースから応答がない場合は、以下の手順にしたがって、イヤピースのハードウェアをリセットします。

- イヤピースを充電ボックスに戻し、フタを開き、ボックスのボタンを10秒以上押します。

6 技術データ

- 音楽再生時間(ANC オン): 7 + 14 時間
- 音楽再生時間(ANC オフ): 9 + 18 時間
- スタンバイ時間: 200 時間
- 充電時間: 2時間
- 各イヤピースに55 mAh リチウムイオンバッテリー、充電ボックスに400 mAh リチウムイオンバッテリー
- Bluetooth バージョン: 5.3
- 対応 Bluetooth プロファイル:
 - HFP (Hands-Free Profile)
 - A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)
 - AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)
 - TMAP (Telephony and Media Audio Profile)
- サポート対象のオーディオコーデック: LC3, SBC
- 周波数範囲: 2.402-2.480 GHz
- 送信電力: 10 dBm 未満
- 操作範囲: 最大10メートル (33フィート)
- 自動電源オフ
- 充電用 USB-C ポート
- 電池残量低下警告: あり

注意

- 仕様は予告なく変更されることがあります。

7 お知らせ

適合宣言

MMD Hong Kong Holding Limited では、本製品が RED Directive 2014/53/EU の主要要件およびその他の関連規定、及び UK Radio Equipment Regulations SI 2017 No 1206 に準拠していることをここに宣言いたします。適合宣言は www.philips.com/support でご覧いただけます。

使用済み製品とバッテリーの廃棄



本製品は、リサイクルや再利用が可能な高品質の材料と部品を使用して設計・製造されています。



製品上のこのシンボルは本製品が欧州指令 2012/19/EU の対象となっていることを意味します。

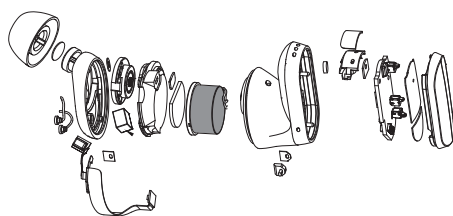


この記号は、本製品に、European Directive 2013/56/EU で規定されている、家庭用ごみと一緒に廃棄できない充電式バッテリーが内蔵されていることを意味します。本製品を、指定の回収場所または Philips サービスセンターにお持ちになり、技術者に充電式バッテリーの取り出しを依頼するよう、強くお勧めします。お近くの電気電子機器・充電式バッテリー回収場所について把握しておいてください。お住まいの地域の規則に従って、絶対に本製品や充電式バッテリーを家庭用ごみと一緒に廃棄しないでください。古い製品および充電式バッテリーの正しい廃棄は環境および人間の健康のために好ましくない状況になるのを防止するのに役立ちます。

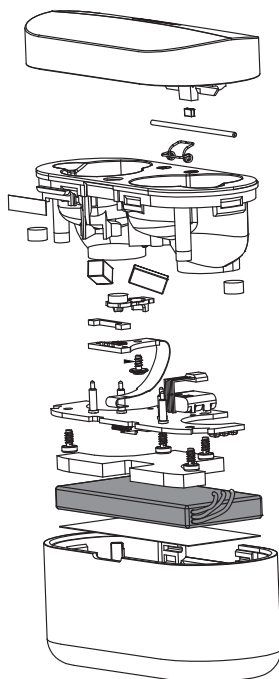
内蔵バッテリーの取り外し

お住まいの国に電子機器の回収/リサイクル規則が規定されていない場合でも、イヤピースを廃棄する前に、バッテリーを取り外してリサイクルすることで、環境が保護できます。

- バッテリーを取り外す前に、イヤピースと充電ケースの接続が解除されていることを確認してください。



- バッテリーを取り外す前に、充電ケースと USB 充電ケーブルの接続が解除されていることを確認してください。



EMF 規格準拠

本製品は、電磁場への曝露に関するすべての該当規則・規則に準拠しています。

環境に関する情報

不要な梱包材は使用されていません。当社では、本製品の梱包材が、紙(箱)、ポリスチレンフォーム(緩衝材)、ポリエチレン(袋、保護用フォームシート)の3つの材質に簡単に分離できるよう努めています。

本システムは、専門業者が分解した場合にリサイクルと再使用が行なえる材料で構成されています。梱包材、使用済みバッテリー、古い機器の廃棄に関する地元の規則に従ってください。

準拠に関する注意

本装置は、連邦通信委員会規則第15条に準拠しています。本装置は、以下の2条件を理解した上で操作してください：

1. 本装置が有害な妨害を発生させないこと。
2. 本装置は、その動作に影響を及ぼすような妨害を受ける恐れがあることを留意の上で使用すること。

連邦通信委員会規則

本装置は連邦通信委員会規則第15条の基準に基づくクラスBデジタル機器です。この制限事項は、住宅内に設置された場合に、有害な妨害から適切に保護するために設けられたものです。本装置は無線周波数を発生、使用、放射するため、取扱説明書通りに取付および使用されない場合は、無線通信に有害な妨害を招く恐れがあります。

ただし、特定の取付方法によって妨害が生じないという保証はありません。本装置がラジオやテレビ受信機に対して有害な混信を招き、本装置の電源の入切を行なうことによって本装置が原因であると確認できた場合、次の1つまたはそれ以上の措置に従って混信を正すようにしてください：

- ・ 受信アンテナの方向または場所を変えます
- ・ 装置と受信機の距離を離します
- ・ 装置を受信機が接続されているところと異なるサーキット出力に接続する
- ・ サポートを受けるため、ディーラーまたは経験豊富なラジオ/TV技術者に相談してください

米国連邦通信委員会の電磁波曝露に関する声明：

本装置は、非制御環境下での米国連邦通信委員会電磁波曝露限度に関する規定を遵守しています。

本送信器は、他のアンテナや送信器と併設または同時に作動させてはなりません。

注意：ユーザーは準拠する責任を持つ当事者により明示的に承認されない変更または改造により、ユーザーの本装置を操作する権限が無効になる場合があることにご注意ください。

カナダ：

本装置はカナダ連邦政府イノベーション・科学経済開発省の免許不要 RSS 基準に準拠する免許不要送受信器を内蔵しています。本装置は、以下の2条件を理解した上で操作してください：(1) 本装置が有害な妨害を発生させないこと。(2) 本装置は、その動作に影響を及ぼすような妨害を受ける恐れがあることを留意の上で使用すること。

L'émetteur/récepteur exempt de licence contenu dans le présent appareil est conforme aux CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence.

L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes : (1) L'appareil ne doit pas produire de brouillage; (2) L'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.
CAN ICES-003(B)/NMB-003(B)

電磁波曝露に関するカナダ産業省声明:

本装置は、非制御環境下でのカナダ電磁波曝露限度に関する規定を遵守しています。本送信器は、他のアンテナや送信器と併設または同時に作動させてはなりません。

8 商標

Bluetooth

Bluetooth® のワードマークとロゴは Bluetooth SIG, Inc の登録商標です。MMD Hong Kong Holding Limited ではそのライセンスに基づいてこうしたマークを使用しています。その他の商標および商標名は、各権利保有者の所有物です。

Siri

Siri は、米国および諸外国で登録済の Apple Inc. の商標です。

Google

Google および Google Play は Google LLC の商標です。

9 よく尋ねられる質問

Bluetooth イヤピースの電源が入りません。
バッテリー残量が低下しています。イヤピースを充電してください。

Bluetooth イヤピースと Bluetooth デバイスがペアリングできません。
Bluetoothが無効になっています。イヤピースの電源を入れる前に、お使いの Bluetooth デバイスで Bluetooth 機能を有効にし、Bluetooth デバイスを起動してください。

ペアリングが動作しません。

- 両方のイヤピースを充電ケースに入れてください。
- 以前に接続した Bluetooth デバイスの Bluetooth 機能が無効になっていることを確認します。
- お使いの Bluetooth デバイスの Bluetooth リストから「Philips TAT3508」を削除します。
- イヤピースをペアリングします(6 ページの「初めてイヤピースと Bluetooth デバイスをペアリングする場合」を参照してください)。

Bluetooth デバイスがイヤピースを見つけることができません。

- イヤピースが、以前にペアリングされたデバイスと接続されたままになっている可能性があります。接続先のデバイスの電源を切るか、動作範囲外に移動させます。
- ペアリングがリセットされているか、以前にイヤピースが別のデバイスとペアリングされています。取扱説明書に従って、イヤピースと Bluetooth デバイスをもう一度ペアリングしてください。(6 ページの「初めてイヤピースと Bluetooth デバイスをペアリングする場合」を参照してください)。

Bluetooth イヤピースがステレオ対応の Bluetooth スマートフォンに接続されていますが、音楽がスマートフォンのスピーカーからのみ再生されます。

お使いのスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。イヤピースから音楽を再生するように選択してください。

音質が悪く、ガリガリという雑音が聞こえます。

- Bluetooth 対応機器が動作範囲外にあります。イヤピースと Bluetooth デバイスの間の距離を短くするか、両者の間から障害物を取り除きます。
- イヤピースを充電してください。

スマートフォンからストリーミングする際に音質が悪い。ストリーミングが非常に遅い。またはストリーミングがまったく動作しません。

お使いのスマートフォンが (モノラル) HSP/HFP だけでなく、A2DP もサポートし、BT4.0 x (またはそれ以降) と互換性があることを確認してください (11 ページの '技術データ' を参照してください)。



2023 © MMD Hong Kong Holding Limited. 全著作権所有。
仕様は予告なく変更されることがあります。Philips および Philips
Shield Emblem は Koninklijke Philips N.V. の登録商標であり、ライ
センスに基づいて使用されます。本製品は、MMD Hong Kong
Holding Limited またはその関連会社の責任の下に製造および販売さ
れており、MMD Hong Kong Holding Limited が本製品に関する保
証を担当します。その他の会社名および製品名は、それぞれの関連会社
の商標である可能性があります。

